

メイメイ



令和5年
11月

楽しさ100倍文化祭

十一月五日(日)、宝の夢文化祭がありました。今年は、学習の発表以外でも児童・生徒の参加があり、とても盛り上がりました。児童・生徒と島民の皆さんの感想を紹介します。

【児童・生徒】

・最初は、絶対緊張して失敗すると思っただけで、どんどん言っていくうちに慣れていき、あつという間に終わってしまいました。とても楽しかったです。
 ・いまきら園のスイミーの劇は、そら組さんがリードしながらやっているところが可愛かったです。
 ・三・四年生の「モチモチの木」では、セリフを言うときに、体全体を使って表現していいなと思いました。



↑【小学3・4年生の劇】



←【新・トカラ三線会】

↓【中学生の演奏】



・とても楽しく見る事ができました。子供たちがキラキラしていて来年も楽しみたいです。
 このような感想がありました。来年もぜひ展示品の出品や舞台発表に挑戦されてみてはいかがでしょうか。



←【展示物】

おいしく育ったピーナッツ



四月八日(土)に、落花生の種まきをしました。今年は初めて、「黒マルチ」を張りました。これは、湿度を保ったり、雑草の生長を抑制したりする効果があります。これをする事で収穫量がどのようになるか、とても楽しみにしていました。

収穫までに除草作業が二回ありましたが、黒マルチのおかげで、昨年よりも雑草が少なかったです。

十月十九日(木)、収穫の日です。土深くにうまっている落花生もありましたが、全員で協力して収穫しました。今年は、七・五キログラムで、昨年の二倍の収穫量となりました。

落花生の殻むきや薄皮むきをして、十一月九日(木)に、五年生以上の児童・生徒で調理しました。途中でトラブルもありましたが、黒糖が焦げないように気をつけると、おいしい黒糖ピーナッツができました。そして、十一月十一日(土)に袋詰めをして、完成しました。真心こめて作った落花生、皆様においしく食べていただければ嬉しいです。

盛り上がった収穫祭

十一月十四日(火)、収穫祭が行われました。今年も、小・中学生が落花生の種まきから黒糖ピーナッツづくりまでの紹介をした後、「ふれ合いタイム」で様々なレクリエーションをしました。

最初の紹介では、児童・生徒が各学年に分かれて、パワーポイントを使って発表しました。わかりやすい発表ができていたと思います。ふれ合いタイムでは、四つの

レクリエーションをしました。グループに分かれて、それぞれのレクリエーションを周りました。昨年と同様、子供から大人まで楽しく遊べるレクリエーションで、どのグループも、とても盛り上がっていました。

児童生徒にアンケートをとったところ、来年は芋類や果物を育てたいという意見が多かったです。まだ何になるか分かりませんが、ぜひ来年の収穫祭もおこしくください。



→【収穫】



↑【収穫祭】

ひとこと：みなさん、今年の文化祭はどうでしたか？ 来年もぜひ参加して、文化祭をみんなで盛り上げましょう。()